

第24回 病態生化学セミナーのご案内

日時：平成21年11月26日（木曜日）午後6時30分～

場所：医学部 看護学科棟3階 会議室

演題：ヘテロクロマチンのダイナミックな形成・機能制御機構

演者：北海道大学先端生命科学研究院 先端生命科学部門

先端細胞機能科学分野 村上 洋太 先生

ヘテロクロマチンはセントロメア・テロメアなどの染色体維持に関わる領域や反復配列・トランスポゾン上に形成される凝縮した構造で、従来、転写や組換えのおこりにくい「不活性」なクロマチン高次構造と考えられていた。染色体維持や利己的遺伝子の不活化を通してゲノム維持に深く関わる。また、にも関与すると考えられている。ヘテロクロマチンが、最近の解析から、ヘテロクロマチンが利己的遺伝子の不活化、姉妹染色分体接着などの染色体分配、エピジェネティックな遺伝子発現制御など多彩な機能を持ち、想像以上にダイナミックで複雑な制御を受けていることが明らかになってきた。

分裂酵母はヘテロクロマチン形成のよいモデル生物となり、RNAiがヘテロクロマチン形成に関与する、など興味深い事実の発見に貢献してきた。我々は、この分裂酵母をモデル生物としてこのヘテロクロマチンの形成や機能制御の分子機構の解析を続けている。その研究成果を本セミナーでは紹介する。特にヘテロクロマチンで転写されるnon-coding RNAの奇妙な振るまいやヘテロクロマチンの多様な機能がいかに制御されているかについての最新の知見を紹介し、議論したい。

【村上 洋太】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp